

島原鉄道沿線地域公共交通活性化協議会

平成21年2月17日設置
平成22年3月24日連携計画策定

概要

島原鉄道は、人口減少や少子高齢化に、半島という地形的条件も加わり、平成20年3月末をもって南線（島原外港駅～加津佐駅間）が廃止となる厳しい状況にあることから、日常利用客の増加、観光客等交流人口の増加等を図るため、企画乗車券の販売、港との乗り継ぎ案内板の設置等の事業を実施する。



○企画乗車券の実施(買い物・通院等日常生活活動に合わせた企画切符)

通勤通学時間帯を除いた時間帯の便に限定したお得な企画乗車券を販売し、通勤通学時間帯の混雑緩和と主婦層等の利用者の開拓を行う。

○企画乗車券の実施(切符自体に付加価値のある企画切符)

企画乗車券の利用者に対してポイントカードを発行し、抽選で商品を贈呈することにより、日頃利用していない方に対し新たな掘り起こしを行う。

○総合的な沿線マップの作成

沿線総合マップ(仮称「鉄道沿線見所情報」)を作成し、鉄道利用者の利便性向上や観光周遊を促すことにより、鉄道利用の促進を図る。

○各駅前に沿線案内地図の設置

各駅に他の交通手段との接続情報や周辺施設等を掲載した案内地図を設置し、利便性の向上を図り、観光客等交流人口の増加を促す。

○鉄道・バスとの乗継時刻表の作成

他の交通機関との乗継時刻表を作成し、モデルコースを掲載することで鉄道利用者の拡大を図る。

○港と鉄道駅等のアクセス円滑化のための案内板の設置

島原港に乗り継ぎ案内情報を提供する設備を設置し、船舶での来訪者に鉄道利用を促す。

